

2007 年度

科目名 レクリエーション実技演習	対象学科・学年 文学部コミ3回生 教育教福3回生 人間人社2回生	担当者 亀井 安子
授業テーマ レクリエーション支援の価値や意味を理解し、地域コミュニティとの関わり、個人の自立性とホスピタリティについて学ぶ。		
授業の概要と目標 ①ホスピタリティを通じて、参加者や対象者への対応の仕方や表現力を学ぶ。(アイスブレーキング、グループワーク) ②自分が提供できる具体的な活動、種目の技術を身につける。 生涯スポーツに関する活動(ロープジャンプ、インディアカ他)、ネイチャー・レクリエーション(ネイチャーゲーム他)、自然体験、ソング、クラフトづくり、福祉レクリエーションに関する活動(リハビリレク活動)		
評価方法 出席を重視します。 支援者の立場で、グループ参加者を指導法(指導案)、作品提出で評価する。		
テキスト	著者	出版社
参考書 楽しいレクリエーション実践	著者 日本レクリエーション協会	出版社 日本レクリエーション協会
授業スケジュール・内容 1. オリエンテーション「レクリエーション・インストラクターとしての役割について」 2. ホスピタリティトレーニングⅠ 3. ホスピタリティトレーニングⅡ 4. レクリエーション財の展開〔チャレンジ・ザ・ゲーム、キャッチング・ザ・スティック〕 5. レクリエーション財の展開〔チャレンジ・ザ・ゲームロープ・ジャンピング“10”〕 6. 指導案作成、 7. 指導法 グループ発表 8. 障害活動の展開〔手話ソングⅠ〕 9. 生涯スポーツ〔障害者スポーツⅠ〕 10. 生涯スポーツ〔障害者スポーツⅡ〕 11. 生涯スポーツ〔インディアカⅠ・ソフトドッジボール〕 12. 生涯スポーツ〔インディアカⅡ・ソフトドッジボール〕 13. ネイチャー・クラフト作成 14. レクリエーション・ワーク指導実習Ⅰ 15. レクリエーション・ワーク指導実習Ⅱ ※ レクリエーション・インストラクター資格を取得するために必要な科目です。 ※ クラフト作成のための模造紙、折り紙などの教材は実費とします。		